

企画概要

本企画は、「MINATO まるごと留学事業」として、港区内の小・中学生を対象に、区内でのホームステイやまち歩き交流を通じて、質の高い異文化体験と区の魅力再発見の機会を提供することを目的とするものです。当社は、創業以来、延べ 230 団体、186,000 名以上（2025 年 3 月末時点）の児童生徒に異文化交流の機会を提供した実績を持っています。

1. 区内ホームステイ

概要

港区内に住む海外にルーツを持つホストファミリーのもとで異文化体験を行います。これにより、区内に存在する多様性に目を向けるきっかけを作り、グローバル化及び多文化共生の理解を自然と深めます。

対象

小学校 3 年生から中学校 3 年生までで、最大 20 名を受け入れ可能です。

流れ（仮スケジュール）

- 午前：参加者への事前学習とホストファミリーとの対面式を実施します。
- 日中：各家庭で料理体験などのアクティビティを通じて異文化交流を行います。
- 夕方：ホストファミリーとの別れのセレモニーを行います。

工夫

- **ホストファミリー**
これまでの実績、及び弁護士の監修に基づき、綿密なヒアリングにより選定し、参加者一人ひとりが安心して体験できる環境の提供をします。
- **学習効果**
参加者の学習効果を最大化するため、事前学習、体験、事後の振り返りまで一貫したプログラムを設計します。

2. まち歩き交流

概要

楽しみながら英語でのコミュニケーションを実践するまち歩き交流です。当社のノウハウを生かし、異文化に対する探究心や学びへのワクワクを醸成し、港区の魅力を肌で感じるプログラムを提供します。

対象

小学校 3 年生から中学校 3 年生までで、原則として参加者 5 名に英語サポーター 1 名でチームを組みます。

流れ（仮スケジュール）

- 開始：開会式とオリエンテーションを実施します。
- 日中：チームでミッションに挑戦しながらまち歩き交流を行います。
- 終了：閉会式で表彰と修了証の授与、振り返りを行います。

工夫

- **難易度別**
小学生と中学生の英語レベルに合わせた難易度のミッションを分けることで、どの参加者も「できた！」「伝わった！」という小さな成功体験を得られるよう工夫します。

安全管理体制

「MINATO まるごと留学事業」の成功は、参加児童生徒の安全確保と、不測の事態に備えた危機管理体制の徹底に他なりません。当社は、これまで累計 184,000 人以上の児童生徒向け国際交流プログラムを企画・運営してきた圧倒的な実績に基づき、以下の取り組みと工夫により、安全で安心な事業実施を実現します。

1. 共通の安全対策

緊急連絡体制

貴区担当者様、当社現場責任者、巡回スタッフ、ホストファミリー、英語サポーター、医療機関の連絡先を網羅した緊急連絡体制図を事前に作成し、関係者全員に共有します。実施期間中は、オンラインとオフラインの両方で対応可能な緊急連絡窓口を設置し、迅速な対応を行います。また、日本語と英語の両方で対応できる経験豊富なバイリンガルスタッフを配置し、言語の壁による情報伝達の遅延を防ぎます。

事前研修

ホストファミリー、英語サポーター、運営スタッフに対して、救急対応、熱中症対策、アレルギー対応、不審者対応などに関する危機管理研修を義務付けています。

保険

最大1億円の補償額の賠償責任保険及び国内旅行傷害保険に加入しています。

2. 各プログラムにおける安全対策

区内ホームステイ

事前にアレルギー調査フォームにて参加者の配慮事項を把握し、対応可能なホストファミリーとのマッチングを行います。事故発生時は、ホストファミリーから本部スタッフへ連絡し、状況に応じて最寄りのスタッフが駆けつけ、区の担当者とも連携して迅速に対応します。

まち歩き交流

セレモニー会場など実施エリア内に本部を設置し、運営スタッフと看護師を配置します。ミッションエリアには巡回スタッフを配置するほか、オンラインサポートチームが状況をモニタリングする体制も整えています。出発前には交通安全教育を徹底し、悪天候時は区と協議の上で参加者の安全を確保いたします。

上記の対応は、すべて社内のマニュアル等も準備され、実際に対応可能な体制となっております。また、英語サポーターとホストファミリーにも事前の説明会を通して緊急体制時の連絡フローや注意点は常に説明をしており、緊急時の対応においても現場と遠隔にてモニタリングをしている語学堪能なスタッフが連携し、日本語と英語両方で対応をします。

さらに、何かしらのインシデントが発生した場合には、本社において社内弁護士を長とする緊急対策チームを発足させ、事件・事故対応および危機管理対応を行います。